

令和9年4月開設に向けて設置認可申請中  
(ここで紹介する情報は、今後変更の可能性あります)

グローバル共創科学研究科（仮称）入試説明会 質疑応答

Q 修士（共創科学）の学位を得ることができるが、グローバル共創科学研究科（仮称）では、どのような研究を行い、論文を書くことを想定しているのか。

A 修士論文の内容については現状で示すことはできないが、各指導教員の専門領域について研究しつつ、共創というものについてもしっかりと学んだことがわかるような修士論文であると理想的であると考えている。

Q 共創科学専門科目（自領域6単位＋他領域2単位）はどのように履修する形となるのか。

A 受験時に、共生社会創造領域と自然環境創造領域のどちらを希望するか申請いただく予定であり、指導教員とも相談しながら履修する科目を検討して欲しい。

Q 自己推薦型入試と一般入試は併願できるか。

A 併願可能である。

Q グローバル共創科学研究科（仮称）を受験して合格した場合、必ず入学しなければならないのか

A 自己推薦型入試については、合格した場合、入学が確約できる人が受験するものとする予定のため、合格した場合は必ず入学することとなる。一般入試の場合には、そのような制限はしない予定である。

Q 外部英語試験は、どのような試験が該当するか

A 外部英語試験の対象となる試験については、学内で受験できる英語試験（TOEIC IP テスト）も対象とする方向で検討中であるが、詳細は今後公開予定の募集要項等を確認いただきたい。

Q 一般選抜の口頭試問はどのようなものか

A 詳細は募集要項公開後にご確認いただきたいが、一般論として、受験する際は、進学希望研究室教員等に相談するものであり、出願時には研究計画書を出す形となるので、その研究計画書の内容や研究室の研究内容等を踏まえた口頭試問を行うこととなるのではないかと。

Q 奨学金はどのようなものがあるか

A 日本学生支援機構奨学金を申請可能である。予約採用や一般採用の扱いについては、後日案内したい。また、入学後に各種民間奨学金に申請することも可能である。

(参考) 大学院へ進学予定の方（日本学生支援機構ウェブページ）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/tebiki/in.html>